日本国特許庁 JAPAN PATENT OFFICE

16. 6. 2004

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 Date of Application: 2003年 6月16日

REC'D 0 6 AUG 2004

出 願 番 号 Application Number: 特願2003-170324

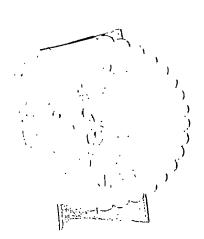
WIPO PCT

[ST. 10/C]:

[JP2003-170324]

出 顯 人
Applicant(s):

独立行政法人理化学研究所 株式会社医学生物学研究所



PRIORITY DOCUMENT SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

2004年 7月22日

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 1) 11



【書類名】

特許願

【整理番号】

A31371A

【提出日】

平成15年 6月16日

【あて先】

特許庁長官 殿

【発明者】

【住所又は居所】

埼玉県和光市広沢2番1号 理化学研究所内

【氏名】

宮脇 敦史

【発明者】

【住所又は居所】

長野県伊那市大字手良沢岡字大原1063-103 株

式会社医学生物学研究所 伊那研究所内

【氏名】

唐澤 智司

【特許出願人】

【識別番号】

000006792

【氏名又は名称】

理化学研究所

【特許出願人】

【識別番号】

110000109

【氏名又は名称】

株式会社医学生物学研究所

【代理人】

【識別番号】

110000109

【氏名又は名称】

特許業務法人特許事務所サイクス

【代表者】

今村 正純

【手数料の表示】

【予納台帳番号】

170347

【納付金額】

21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】

明細書 1

【物件名】

図面 1

【物件名】

要約書 1

【包括委任状番号】 0205404

女小7日 -

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 蛍光蛋白質

【特許請求の範囲】

【請求項1】 コモンサンゴ (Montipora sp.) 由来の下記の特性を有する 蛍光蛋白質。

- (1) 励起極大波長が507nmである;
- (2) 蛍光極大波長が517nmである;
- (3) 507 nmにおけるモル吸光係数が104050である;
- (4) 量子収率が0.29である;
- (5) 光吸収特性のpH感受性がpKa=約5.5である:

【請求項2】 以下の何れかのアミノ酸配列を有する蛍光蛋白質。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列を有し、蛍光を有するアミノ酸配列:

【請求項3】 請求項1又は2に記載の蛋白質をコードするDNA。

【請求項4】 以下の何れかのDNA。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列をコードするDNA;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列を有し、蛍光蛋白質をコードするDN A:

【請求項5】 以下の何れかの塩基配列を有するDNA。

- (a) 配列番号2に記載の塩基配列;又は、
- (b) 配列番号 2 に記載の塩基配列において 1 から数個の塩基の欠失、置換及び /又は付加を有する塩基配列を有し、蛍光蛋白質をコードする塩基配列:

【請求項6】 請求項4又は5に記載のDNAを有する組み換えベクター。

【請求項7】 請求項4又は5に記載のDNA又は請求項6に記載の組み換えベクターを有する形質転換体。

【請求項8】 請求項1又は2に記載の蛍光蛋白質と他の蛋白質とから成る融合蛍光蛋白質。

【請求項9】 他の蛋白質が細胞内に局在する蛋白質である、請求項8に記載の融合蛍光蛋白質。

【請求項10】 他の蛋白質が細胞内小器官に特異的な蛋白質である、請求項8又は9に記載の融合蛍光蛋白質。

【請求項11】 請求項8から10の何れかに記載の融合蛍光蛋白質を細胞内で発現させることを特徴とする、細胞内における蛋白質の局在または動態を分析する方法。

【請求項12】 請求項1又は2に記載の蛍光蛋白質、請求項3から5の何れかに記載のDNA、請求項6に記載の組み換えベクター、請求項7に記載の形質転換体、又は請求項8から10の何れかに記載の融合蛍光蛋白質を含む、蛍光試薬キット。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】

本発明は、新規な蛍光蛋白質に関する。より詳細には、本発明は、コモンサンゴ (Montipora sp.) 由来の新規な蛍光蛋白質及びその利用に関する。

[0002]

【従来の技術】

クラゲのエクオレア・ビクトリア(Aequorea victoria)に由来する緑色蛍光蛋白質(GFP)は、生物系において多くの用途を有する。最近、ランダム突然変異誘発法および半合理的(semi-rational)突然変異誘発法に基づいて、色を変化させたり、折りたたみ特性を改善したり、輝度を高めたり、あるいはpH感受性を改変したといった様々なGFP変異体が作製されている。遺伝子組み換え技術により他の蛋白質をGFP等の蛍光蛋白質に融合させて、それらの発現および輸送のモニタリングを行うことが行われている。

[0003]

最もよく使用されるGFP変異体の一つとして黄色蛍光蛋白質(YFP)が挙げられる。YFPは、クラゲ(Aequorea)GFP変異体の中でも最長波長の蛍光を示す。大部分のYFPの ε および Φ は、それぞれ $60,000\sim100,000M^{-1}$ cm $^{-1}$ およ

び0.6~0.8であり (Tsien, R. Y. (1998). Ann. Rev. Biochem. 67, 509-544) 、これらの値は、一般的な蛍光団 (フルオレセインおよびローダミンなど) の値に匹敵する。従ってYFPの絶対的輝度の改善は、ほぼ限界に達しつつある。

[0004]

また、GFP変異体の他の例として、シアン蛍光蛋白質(CFP)があり、ECFP (enhanced cyan fluorescent protein)が知られている。また、イソギンチャク (Discoma sp.) からは赤色蛍光蛋白質 (RFP) も単離されており、Das Redが知られている。このように蛍光蛋白質は、緑色、黄色、シアン色、赤色の4種が次々と開発されスペクトルの範囲は大幅に広がっている。

[0005]

また、刺胞動物には、蛍光を発するものが存在する。刺胞動物由来の蛍光蛋白 質遺伝子のクローニングが試みられているが、蛍光および生化学的な特性のレパ ートリーを増やすためには、より多くの遺伝子のクローニングが必要である。

[0006]

【非特許文献1】

Tsien, R. Y. (1998). Ann. Rev. Biochem. 67, 509-544

[0007]

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、コモンサンゴ (Montipora sp.) に由来する、新規な蛍光蛋白質を 提供することを解決すべき課題とした。

[0008]

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために本発明者らは鋭意検討し、既知の蛍光蛋白質のアミノ酸配列の情報に基づいて好適なプライマーを設計し、コモンサンゴ(Montipor a sp.)由来の c DNAライブラリーから上記プライマーを用いて新規な蛍光蛋白質をコードする遺伝子を増幅してクローニングすることに成功した。さらに本発明者らは、得られたコモンサンゴ(Montipora sp.)由来の蛍光蛋白質の蛍光特性及び p H感受性を解析した。本発明は、これらの知見に基づいて完成したものである。

[0009]

即ち、本発明によれば、コモンサンゴ (Montipora sp.) 由来の下記の特性を有する蛍光蛋白質が提供される。

- (1) 励起極大波長が507nmである;
- (2) 蛍光極大波長が517nmである;
- (3) 507 nmにおけるモル吸光係数が104050である;
- (4) 量子収率が0.29である;
- (5) 光吸収特性の p H感受性が p K a =約5.5である:

[0010]

本発明の別の側面によれば、以下の何れかのアミノ酸配列を有する蛍光蛋白質が提供される。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列を有し、蛍光を有するアミノ酸配列:

[0011]

本発明のさらに別の側面によれば、本発明の蛋白質をコードするDNAが提供される。

本発明のさらに別の側面によれば、以下の何れかのDNAが提供される。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列をコードするDNA;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列を有し、蛍光蛋白質をコードするDN A:

[0012]

本発明のさらに別の側面によれば、以下の何れかの塩基配列を有するDNAが 提供される。

- (a) 配列番号2に記載の塩基配列;又は、
- (b) 配列番号 2 に記載の塩基配列において 1 から数個の塩基の欠失、置換及び /又は付加を有する塩基配列を有し、蛍光蛋白質をコードする塩基配列:

[0013]

本発明のさらに別の側面によれば、本発明のDNAを有する組み換えベクターが提供される。

本発明のさらに別の側面によれば、本発明のDNA又は組み換えベクターを有する形質転換体が提供される。

[OO14]

本発明のさらに別の側面によれば、本発明の蛍光蛋白質と他の蛋白質とから成る融合蛍光蛋白質が提供される。

好ましくは、他の蛋白質は細胞内に局在する蛋白質であり、さらに好ましくは 、細胞内小器官に特異的な蛋白質である。

[0015]

本発明のさらに別の側面によれば、本発明の融合蛍光蛋白質を細胞内で発現させることを特徴とする、細胞内における蛋白質の局在または動態を分析する方法が提供される。

$\{0016\}$

本発明のさらに別の側面によれば、本発明の蛍光蛋白質、DNA、組み換えベクター、形質転換体、又は融合蛍光蛋白質を含む、蛍光試薬キットが提供される

[OO17]

【発明の実施の形態】

以下、本発明の実施の形態について詳細に説明する。

(1) 本発明の蛍光蛋白質

本発明の蛍光蛋白質は、コモンサンゴ (Montipora sp.) 由来のものであり、 下記の特性を有することを特徴とする。

- (1) 励起極大波長が507 n m である;
- (2) 蛍光極大波長が517nmである;
- (3) 507 nmにおけるモル吸光係数が104050である;
- (4) 量子収率が0.29である;
- (5) 光吸収特性のpH感受性がpKa=約5.5である:

[0018]



コモンサンゴ (Montipora sp.) は、刺胞動物門花虫綱六放サンゴ亜綱イシサンゴ目ミドリイシ科に属するサンゴの1種であり、塊状や被覆状の群体を形成することが多い。

[0019]

本発明の蛍光蛋白質は、以下の実施例で示す通り、励起極大波長が507nmであり、蛍光極大波長が517nmである。また、507nmにおけるモル吸光係数は104050であり、量子収率は0.29である。モル吸光係数は蛍光分子1モルあたりの光子の吸収量を表し、量子収率は吸収した光子のどれだけを蛍光として発することができるかを表した数値である。

[0020]

本発明の蛍光蛋白質の具体例としては、以下の何れかのアミノ酸配列を有する 蛍光蛋白質が挙げられる。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列を有し、かつ蛍光を有するアミノ酸配列:

[0021]

本明細書で言う「1から数個のアミノ酸の欠失、置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列」における「1から数個」の範囲は特には限定されないが、例えば、1から20個、好ましくは1から10個、より好ましくは1から7個、さらに好ましくは1から5個、特に好ましくは1から3個程度を意味する。

[0022]

本明細書で言う「蛍光を有する」および「蛍光蛋白質」とは、蛍光を発することができる全ての場合を包含し、蛍光強度、励起波長、蛍光波長、pH感受性などの諸特性は、配列番号1に記載のアミノ酸配列を有する蛋白質と比較して、変動していてもよいし、同様のままでもよい。

[0023]

本発明の蛍光蛋白質の取得方法については特に制限はなく、化学合成により合成した蛋白質でもよいし、遺伝子組み換え技術による作製した組み換え蛋白質で

もよい。

組み換え蛋白質を作製する場合には、先ず当該蛋白質をコードするDNAを入手することが必要である。本明細書の配列表の配列番号1に記載したアミノ酸配列並びに配列番号2に記載した塩基配列の情報を利用することにより適当なプライマーを設計し、それらを用いてコモンサンゴ(Montipora sp.)由来のcDNAライブラリーを鋳型にしてPCRを行うことにより、本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAを取得することができる。本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAの一部の断片を上記したPCRにより得た場合には、作製したDNA断片を順番に遺伝子組み換え技術により連結することにより、所望の蛍光蛋白質をコードするDNAを得ることができる。このDNAを適当な発現系に導入することにより、本発明の蛍光蛋白質を産生することができる。発現系での発現については本明細書中後記する。

[0024]

(2)本発明のDNA

本発明によれば、本発明の蛍光蛋白質をコードする遺伝子が提供される。 本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAの具体例としては、以下の何れかのDNAが挙げられる。

- (a) 配列番号1に記載のアミノ酸配列をコードするDNA;又は、
- (b) 配列番号1に記載のアミノ酸配列において1から数個のアミノ酸の欠失、 置換及び/又は付加を有するアミノ酸配列をコードし、かつ蛍光蛋白質をコード するDNA。

本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAのさらなる具体例としては、以下の何れかのDNAが挙げられる。

- (a) 配列番号2に記載の塩基配列を有するDNA;又は、
- (b) 配列番号 2 に記載の塩基配列において 1 から数個の塩基の欠失、置換及び /又は付加を有する塩基配列を有し、かつ蛍光蛋白質をコードする D N A:

[0025]

本発明のDNAは、例えばホスホアミダイト法などにより合成することができるし、特異的プライマーを用いたポリメラーゼ連鎖反応(PCR)によって製造

することもできる。本発明のDNA又はその断片の作製方法については、本明細 **書中上述した通りである。**

[0026]

また、所定の核酸配列に所望の変異を導入する方法は当業者に公知である。例 えば、部位特異的変異誘発法、縮重オリゴヌクレオチドを用いるPCR、核酸を 含む細胞の変異誘発剤又は放射線への露出等の公知の技術を適宜使用することに よって、変異を有するDNAを構築することができる。このような公知の技術は 、例えば、Molecular Cloning: A laboratory Mannual, 2nd Ed., Cold Spring Harbor Laboratory, Cold Spring Harbor, NY., 1989、並びにCurrent Protocols in Molecular Biology, Supplement 1∼38, John Wiley & Sons (1987-1997) ₹ 記載されている。

[0027]

(3) 本発明の組み換えベクター

本発明のDNAは適当なベクター中に挿入して使用することができる。本発明 で用いるベクターの種類は特に限定されず、例えば、自立的に複製するベクター (例えばプラスミド等) でもよいし、あるいは、宿主細胞に導入された際に宿主 細胞のゲノムに組み込まれ、組み込まれた染色体と共に複製されるものであって もよい。

[0028]

好ましくは、本発明で用いるベクターは発現ベクターである。発現ベクターに おいて本発明のDNAは、転写に必要な要素(例えば、プロモーター等)が機能 的に連結されている。プロモータは宿主細胞において転写活性を示すDNA配列 であり、宿主の種類に応じて適宜することができる。

[0029]

細菌細胞で作動可能なプロモータとしては、バチルス・ステアロテルモフィル ス・マルトジェニック・アミラーゼ遺伝子(Bacillusstearothermophilus maltog enic amylase gene)、バチルス・リケニホルミス α アミラーゼ遺伝子(Bacillus licheniformis alpha-amylase gene)、バチルス・アミロリケファチエンス・BAN アミラーゼ遺伝子(Bacillus amyloliquefaciens BAN amylase gene)、バチルス

・サブチリス・アルカリプロテアーゼ遺伝子(Bacillus Subtilis alkaline protease gene) もしくはバチルス・プミルス・キシロシダーゼ遺伝子(Bacillus pumilus xylosldase gene)のプロモータ、またはファージ・ラムダの P_R 若しくは P_L プロモータ、大腸菌の lac、trp若しくはtacプロモータなどが挙げられる。

[0030]

糸状菌細胞で作動可能なプロモータの例としては、ADH3プロモータまたは tpiAプロモータなどがある。

[0031]

また、本発明のDNAは必要に応じて、例えばヒト成長ホルモンターミネータまたは真菌宿主についてはTPI1ターミネータ若しくはADH3ターミネータのような適切なターミネータに機能的に結合されてもよい。本発明の組み換えベクターは更に、ポリアデニレーションシグナル(例えばSV40またはアデノウイルス5E1b領域由来のもの)、転写エンハンサ配列(例えばSV40エンハンサ)および翻訳エンハンサ配列(例えばアデノウイルス VARNAをコードするもの)のような要素を有していてもよい。

本発明の組み換えベクターは更に、該ベクターが宿主細胞内で複製することを可能にするDNA配列を具備してもよく、その一例としてはSV40複製起点(宿主細胞が哺乳類細胞のとき)が挙げられる。

[0032]

本発明の組み換えベクターはさらに選択マーカーを含有してもよい。選択マー



カーとしては、例えば、ジヒドロ葉酸レダクターゼ(DHFR)またはシゾサッカロマイセス・ポンベTPI遺伝子等のようなその補体が宿主細胞に欠けている遺伝子、または例えばアンピシリン、カナマイシン、テトラサイクリン、クロラムフェニコール、ネオマイシン若しくはヒグロマイシンのような薬剤耐性遺伝子を挙げることができる。

本発明のDNA、プロモータ、および所望によりターミネータおよび/または 分泌シグナル配列をそれぞれ連結し、これらを適切なベクターに挿入する方法は 当業者に周知である。

[0033]

(4) 本発明の形質転換体

本発明のDNA又は組み換えベクターを適当な宿主に導入することによって形質転換体を作製することができる。

本発明のDNAまたは組み換えベクターを導入される宿主細胞は、本発明のDNA構築物を発現できれば任意の細胞でよく、細菌、酵母、真菌および高等真核細胞等が挙げられる。

[0034]

細菌細胞の例としては、バチルスまたはストレプトマイセス等のグラム陽性菌 又は大腸菌等のグラム陰性菌が挙げられる。これら細菌の形質転換は、プロトプ ラスト法、または公知の方法でコンピテント細胞を用いることにより行なえばよ い。

哺乳類細胞の例としては、HEK293細胞、HeLa細胞、COS細胞、BHK細胞、CHL細胞またはCHO細胞等が挙げられる。哺乳類細胞を形質転換し、該細胞に導入されたDNA配列を発現させる方法も公知であり、例えば、エレクトロポレーション法、リン酸カルシウム法、リポフェクション法等を用いることができる。

[0035]

酵母細胞の例としては、サッカロマイセスまたはシゾサッカロマイセスに属する細胞が挙げられ、例えば、サッカロマイセス・セレビシエ(Saccharomyces cer evislae)またはサッカロマイセス・クルイベリ(Saccharomyces kluyveri)等が

挙げられる。酵母宿主への組み換えベクターの導入方法としては、例えば、エレクトロポレーション法、スフェロブラスト法、酢酸リチウム法等を挙げることができる。

[0036]

他の真菌細胞の例は、糸状菌、例えばアスペルギルス、ニューロスポラ、フザリウム、またはトリコデルマに属する細胞である。宿主細胞として糸状菌を用いる場合、DNA構築物を宿主染色体に組み込んで組換え宿主細胞を得ることにより形質転換を行うことができる。DNA構築物の宿主染色体への組み込みは、公知の方法に従い、例えば相同組換えまたは異種組換えにより行うことができる。

[0037]

昆虫細胞を宿主として用いる場合には、組換え遺伝子導入ベクターおよびバキュロウイルスを昆虫細胞に共導入して昆虫細胞培養上清中に組換えウイルスを得た後、さらに組換えウイルスを昆虫細胞に感染させ、蛋白質を発現させることができる(例えば、Baculovirus Expression Vectors, A Laboratory Manual;及びカレント・プロトコールズ・イン・モレキュラー・バイオロジー、Bio/Technology, 6, 47(1988)等に記載)。

[0038]

バキュロウイルスとしては、例えば、ヨトウガ科昆虫に感染するウイルスであるアウトグラファ・カリフォルニカ・ヌクレアー・ポリヘドロシス・ウイルス(Autographa californica nuclear polyhedrosis virus)等を用いることができる

昆虫細胞としては、Spodoptera frugiperdaの卵巣細胞であるSf9、Sf2 1 [バキュロウイルス・エクスプレッション・ベクターズ、ア・ラボラトリー・マニュアル、ダブリュー・エイチ・フリーマン・アンド・カンパニー(W. H. Freeman and Company)、ニューヨーク(New York)、(1992)]、Trichoplusia niの卵巣細胞であるHiFive(インビトロジェン社製)等を用いることができる。

組換えウイルスを調製するための、昆虫細胞への組換え遺伝子導入ベクターと 上記バキュロウイルスの共導入方法としては、例えば、リン酸カルシウム法又は リポフェクション法等を挙げることができる。

[0039]

上記の形質転換体は、導入されたDNA構築物の発現を可能にする条件下で適切な栄養培地中で培養する。形質転換体の培養物から、本発明の蛍光融合蛋白質を単離精製するには、通常の蛋白質の単離、精製法を用いればよい。

例えば、本発明の蛋白質が、細胞内に溶解状態で発現した場合には、培養終了後、細胞を遠心分離により回収し水系緩衝液に懸濁後、超音波破砕機等により細胞を破砕し、無細胞抽出液を得る。該無細胞抽出液を遠心分離することにより得られた上清から、通常の蛋白質の単離精製法、即ち、溶媒抽出法、硫安等による塩析法、脱塩法、有機溶媒による沈殿法、ジエチルアミノエチル(DEAE)セファロース等のレジンを用いた陰イオン交換クロマトグラフィー法、S-Sepharose FF(ファルマシア社製)等のレジンを用いた陽イオン交換クロマトグラフィー法、ブチルセファロース、フェニルセファロース等のレジンを用いた疎水性クロマトグラフィー法、分子篩を用いたゲルろ過法、アフィニティークロマトグラフィー法、クロマトフォーカシング法、等電点電気泳動等の電気泳動法等の手法を単独あるいは組み合わせて用い、精製標品を得ることができる。

[0040]

(5) 本発明の蛍光蛋白質及びそれを含む融合蛍光蛋白質の利用

本発明は蛍光蛋白質を他の蛋白質と融合させることにより、融合蛍光蛋白質を構築することができる。

本発明の融合蛍光蛋白質の取得方法については特に制限はなく、化学合成によ り合成した蛋白質でもよいし、遺伝子組み換え技術による作製した組み換え蛋白 質でもよい。

組み換え蛋白質を作製する場合には、先ず当該蛋白質をコードするDNAを入手することが必要である。本明細書の配列表の配列番号1に記載したアミノ酸配列及び配列番号2に記載した塩基配列の情報を利用することにより適当なプライマーを設計し、本発明の蛍光蛋白質の遺伝子を含むDNA断片を鋳型にしてPCRを行うことにより、本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAを構築するのに必要なDNA断片を作製することができる。また同様に、融合すべき蛋白質をコードするDNA断片も入手する。

[0041]

次いで、これらのDNA断片を順番に遺伝子組み換え技術により連結することにより、所望の融合蛍光蛋白質をコードするDNAを得ることができる。このDNAを適当な発現系に導入することにより、本発明の融合蛍光蛋白質を産生することができる。

[0042]

本発明の蛍光蛋白質は、特に、標識としての利用価値が高い。即ち、本発明の 蛍光蛋白質を被検アミノ酸配列との融合蛋白質として精製し、マイクロインジェ クション法などの手法により細胞内に導入し、該融合蛋白質の分布を経時的に観 察すれば、被検アミノ酸配列の細胞内におけるターゲッティング活性を検出する ことが可能である。

[0043]

本発明の蛍光蛋白質を融合させる他の蛋白質(被検アミノ酸配列)の種類は特に限定されるものではないが、例えば、細胞内に局在する蛋白質、細胞内小器官に特異的な蛋白質、ターゲティングシグナル(例えば、核移行シグナル、ミトコンドリアプレ配列)等が好適である。なお、本発明の蛍光蛋白質は、マイクロインジェクション法などにより細胞内に導入する以外に、細胞内で発現させて用いることも可能である。この場合には、本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAが発現可能に挿入されたベクターが宿主細胞に導入される。

[0044]

また、本発明の蛍光蛋白質は、レポーター蛋白質としてプロモーター活性の測定に用いることも可能である。即ち、被検プロモーターの下流に、本発明の蛍光蛋白質をコードするDNAが配置されたベクターを構築し、これを宿主細胞に導入し、該細胞から発せられる本発明の蛍光蛋白質の蛍光を検出することにより、被検プロモーターの活性を測定することが可能である。被検プロモーターとしては、宿主細胞内で機能するものであれば、特に制限はない。

[0045]

上記被検アミノ酸配列のターゲティング活性の検出やプロモーター活性の測定 において用いられるベクターとしては、特に制限はないが、例えば、動物細胞用 ベクターでは、「pNEO」(P. Southern, and P. Berg(1982)J. MO1. Appl. Ge net. 1:327)、「pCAGGS」(H. Niwa, K. Yamamura, and J. Miyazaki. Gene 108, 193 -200(1991))、「pRc/CMV」(インビトロゲン社製)、「pCDM8」(インビトロゲン社製)などが、酵母用ベクターでは、「pRS303」,「pRS304」,「pRS305」,「pRS306」,「pRS313」,「pRS314」,「pRS315」,[pRS316](R. S. Sikorski and P. Hi eter(1989)Genetics 122: 19-27)、「pRS423」,「pRS424」,「pRS425」,「pRS425」,「pRS426」(T. W. Christianson,R. S. Sikorski,M. Dante,J. H. Shero,and P. Hieter(1992)Gene 110: 119-122)などが好適に用いられる。

[0046]

また、使用可能な細胞の種類も特に限定されず、各種の動物細胞、例えば、L 細胞、BalbC-3T3細胞、NIH3T3細胞、CHO(Chinese hamster ovary)細胞、HeLa細胞、NRK(normal rat kidney)細胞、「Saccharomyces cerevisiae」などの酵母細胞や大腸菌(E. coli)細胞などを使用することができる。ベクターの宿主細胞への導入は、例えば、リン酸カルシウム法やエレクトロポレーション法などの常法により行うことができる。

[0047]

上記のようにして得た、本発明の蛍光蛋白質と他の蛋白質(蛋白質Xとする)とを融合させた融合蛍光蛋白質を細胞内で発現させ、発する蛍光をモニターすることにより、細胞内における蛋白質Xの局在や動態を分析することが可能になる。即ち、本発明の融合蛍光蛋白質をコードするDNAで形質転換またはトランスフェクトした細胞を蛍光顕微鏡で観察することにより細胞内における蛋白質Xの局在や動態を可視化して分析することができる。

[0048]

例えば、蛋白質Xとして細胞内オルガネラに特異的な蛋白質を利用することにより、核、ミトコンドリア、小胞体、ゴルジ体、分泌小胞、ペルオキソームなどの分布や動きを観察できる。

また、例えば、神経細胞の軸索、樹状突起などは発生途中の個体の中で著しく複雑な走向の変化を示すので、こういった部位を蛍光ラベルすることにより動的解析が可能になる。

[0049]

本発明の蛍光蛋白質の蛍光は、生細胞のまま検出することが可能である。この検出は、例えば、蛍光顕微鏡(カールツァイス社 アキシオフォト フィルターセット09)や画像解析装置(ATTO デジタルイメージアナライザー)などを用いて行うことが可能である。

顕微鏡の種類は目的に応じて適宜選択できる。経時変化を追跡するなど頻回の 観察を必要とする場合には、通常の落射型蛍光顕微鏡が好ましい。細胞内の詳細 な局在を追及したい場合など、解像度を重視する場合は、共焦点レーザー顕微鏡 の方が好ましい。顕微鏡システムとしては、細胞の生理状態を保ち、コンタミネ ーションを防止する観点から、倒立型顕微鏡が好ましい。正立顕微鏡を使用する 場合、高倍率レンズを用いる際には水浸レンズを用いることができる。

[0050]

フィルターセットは蛍光蛋白質の蛍光波長に応じて適切なものを選択できる。本発明の蛍光蛋白質の場合、励起光490~510nm、蛍光510~530nm程度のフィルターを使用することが好ましい。

[0051]

また、蛍光顕微鏡を用いた生細胞での経時観察を行う場合には、短時間で撮影を行うべきなので、高感度冷却CCDカメラを使用する。冷却CCDカメラは、CCDを冷却することにより熱雑音を下げ、微弱な蛍光像を短時間露光で鮮明に撮影することができる。

[0052]

(6) 本発明のキット

本発明によれば、本明細書に記載した蛍光蛋白質、融合蛍光蛋白質、DNA、組み換えベクター又は形質転換体から選択される少なくとも1種以上を含むことを特徴とする、細胞内成分の局在の分析及び/又は生理活性物質の分析のためのキットが提供される。本発明のキットは、それ自体既知の通常用いられる材料及び手法で調製することができる。

蛍光蛋白質又はDNAなどの試薬は、適当な溶媒に溶解することにより保存に 適した形態に調製することができる。溶媒としては、水、エタノール、各種緩衝 液などを用いることができる。

以下の実施例により本発明を具体的に説明するが、本発明は実施例によって限 定されるものではない。

[0053]

【実施例】

実施例1:イシサンゴからの新規蛍光蛋白遺伝子(COG)の単離、並びに蛍光特性の解析

(1) total RNAの抽出

珊瑚より蛍光蛋白質遺伝子の単離を行った。材料にはコモンサンゴ(Montipor a sp.)を用いた。凍結したコモンサンゴを乳鉢で砕き、湿重量2グラムに"TRIzo l"(GIBCO BRL)を7.5 ml加えてホモジナイズし、1500×gで10分間遠心した。上清にクロロホルム1.5 mlをくわえ、15秒間攪拌した後3分間静置した。7500×gで15分間遠心した。上清にイソプロパノール3.75 mlをくわえ、15秒間攪拌した後10分間静置した。17000×gで10分間遠心した。上清を捨て70%エタノールを6ml加えて17000×gで10分間遠心した。上清を捨て沈殿をDEPC水200 μ 1で溶解した。DEPC水で溶解したtotal RNAを100倍に希釈して0.D.260と0.D.280の値を測定してRNA濃度を測った。 22μ gのtotal RNAを得た。

[0054]

(2) First strand cDNAの合成

total RNA 4μ gを使用し、First strand cDNAの合成キット"Ready To Go" (Amersham Pharmacia)によりcDNA(33μ 1)を合成した。

[0055]

(3) Degenerated PCR

合成したFirst strand cDNA(33 μ 1)のうち3 μ 1を鋳型としてPCRを行った。 プライマーのデザインは既知の蛍光蛋白のアミノ酸配列を見比べて、似ている部分を抜き出し、塩基配列に変換し直し作製した。

使用プライマー

- 5'-GAAGGRTGYGTCAAYGGRCAY-3' (primer 1) (配列番号3)
- 5'-ACVGGDCCATYDGVAAGAAARTT-3'(primer 2) (配列番号 4)

I=イノシン、R=A又はG、Y=C又はT、V=A,C又はG、D=A,G又はT S=C又はG、H=A又はT又はC

[0056]

PCR反応液組成

テンプレート (first strand cDNA) 3μ l X10 taq バッファー 5μ l

2.5 mM dNTPs $4 \mu l$

 $100\,\mu\,\mathrm{M}$ primerl $1\,\mu\,\mathrm{l}$

 $100\,\mu\,\mathrm{M}$ primer2 $1\,\mu\,\mathrm{l}$

 \gtrsim 1) Q 35 μ 1

taq polymerase(5 U/ μ l) 1 μ l

[0057]

PCR反応条件

94°C 1 min(PAD)

94℃ 30 sec (変性)

52℃ 30 sec (鋳型へのプライマーのアニーリング)

72℃ 1 min (プライマー伸長)

上記3ステップを35サイクル行った。

72℃ 7 min (最後の伸長)

4℃ 保持

[0058]

一回目のPCR反応で得られた増幅産物 1μ lをテンプレートとして、もう一度同じ条件でPCRを行った。アガロースゲル電気泳動で、350 bpを切り出し、精製した。

[0059]

(4) サブクローニング及び塩基配列の決定

精製したDNA断片をpT7-blue vector(Novagen)にライゲーションした。大腸菌株 (TG1) にトランスフォーメーションしてブルーホワイトセレクションを行い、白いコロニーの大腸菌よりplasmid DNAを精製して、挿入されたDNA断片の塩基

配列をDNAシークエンサーにより決定した。得られた塩基配列を他の蛍光蛋白遺伝子の塩基配列と比較してそのDNA塩基配列が蛍光蛋白由来のものであるかを判断した。蛍光蛋白遺伝子の一部であると判断したものに関して、5'-RACE法および3'-RACE法による遺伝子全長のクローニングを行った。

[0060]

(5) 5'-RACE法

Degenerated PCRで得られたDNA断片の5'側の塩基配列を決定するために5'-RAC E System for Rapid Amplification of cDNA Ends, Version 2.0(GIBCO BRL)を用いて、5'-RACE法を行った。鋳型として(1)で調製したtotal RNAを5µg使用した。

- dC-tailed cDNAの一回目の増幅には
- 5'-GGCCACGCGTCGACTACGACTIGGGIIGGGIIG-3' (primer 3) (配列番号5)
- 5'-CCATCTTCAAAGAGAAAAGACCTTT-3' (primer 4) (配列番号 6)
- のプライマーを用いた。

I=イノシン

- 二回目の増幅には
- 5'-GGCCACGCGTCGACTAGTAC-3' (primer 5) (配列番号7)
- 5'-CATGAGTTCTTGAAATAGTCAAC-3' (primer 6) (配列番号8)
- のプライマーを用いた。PCR反応条件等はキットのプロトコールに準じた。

[0061]

アガロースゲル電気泳動で、増幅された350 bpのバンドを切り出し、精製した。精製したDNA断片をpT7-blue vector(Novagen)にライゲーションした。大腸菌株 (TG1) にトランスフォーメーションしてブルーホワイトセレクションを行い、白いコロニーの大腸菌よりplasmid DNAを精製して、挿入されたDNA断片の塩基配列をDNAシークエンサーにより決定した。

[0062]

(6) 3'-RACE法

Degenerated PCRで得られたDNA断片の3'側部分は、(4)の塩基配列決定で得られた情報を基に作製したプライマーとオリゴdTプライマーのPCRで得た。鋳型

として(2)で調製したfirst strand cDNAを 3μ l使用した。

作成したプライマーは

5'-ATGGCTCTTTCAAAGCGAGGTG-3' (primer 7) (配列番号9)

[0063]

PCR反応液組成

デンプレート(first strand cDNA) 3μ l X10 taq バッファー 5μ l 2.5 mM dNTPs 4μ l 1μ l 10μ M オリゴdTprimer 1μ l 1μ l

[0064]

PCR反応条件

94℃ 1 min(PAD)

94℃ 30 sec (変性)

52℃ 30 sec (鋳型へのプライマーのアニーリング)

72℃ 1 min (プライマー伸長)

上記3ステップを30サイクル行った。

72℃ 7 min (最後の伸長)

4℃ 保持

[0065]

アガロースゲル電気泳動で、増幅された約1000 bpのバンドを切り出し、精製した。精製したDNA断片をpT7-blue vector(Novagen)にライゲーションした。大腸菌株 (TG1) にトランスフォーメーションしてブルーホワイトセレクションを行い、白いコロニーの大腸菌よりplasmid DNAを精製して、挿入されたDNA断片の塩基配列をDNAシークエンサーにより決定した。

得られた全長の塩基配列を配列表の配列番号2に示し、全長のアミノ酸配列を 配列表の配列番号1に示す。このクローンをCOGと命名した。



[0066]

(7) 大腸菌での蛋白発現

得られた全長の塩基配列より、蛋白のN末端に相当する部分でプライマーを作製し、C末端側はオリゴdTプライマーを使用して、(2)で調製したFirst strand cDNAを鋳型としてPCRを行った。

使用プライマー

5'-GGGGGATCCGACCATGGCTCTTTCAAAGCGAGGTG-3' (primer 8) (配列番号10)

[0067]

PCR反応液組成

テンプレート (first strand cDNA) 3μ1

2.5 mM dNTPs $4 \mu 1$

 $100 \,\mu$ M primer8 $1 \,\mu$ l

 $100 \,\mu\text{M}$ オリゴ dTプライマー $1 \,\mu\text{ l}$

 $\gtrsim 1)Q$ 35 μ 1

pyrobest polymerase(5 U/ μ l) 1 μ l

[0068]

PCR反応条件

94℃ 1 min(PAD)

94℃ 30 sec (変性)

52℃ 30 sec (鋳型へのプライマーのアニーリング)

72℃ 1 min (プライマー伸長)

上記3ステップを30サイクル行った。

72℃ 7 min (最後の伸長)

4℃ 保持

[0069]

アガロースゲルの電気泳動で、増幅された約1000 bpのバンドを切り出し、精製してpRSET vector(Invitrogen)のBamHI、EcoRI部位にサブクローニングして、大腸菌株(JM10

9-DE3) で発現させた。発現蛋白はN末端にHis-tagが付くようにコンストラクト したので発現蛋白はNi-Agarose gel(QIAGEN)で精製した。精製の方法は付属のプ ロトコールに準じた。次に精製した蛋白の性質を解析した。

[0070]

(8) 蛍光特性の解析

20μM蛍光蛋白 (COG) 、150 mM KCl, 50 mM HEPES pH 7.5溶液を用いて、吸収 スペクトルを測定した(図2)。このスペクトルのピーク(507 nm)の値よりモ ル吸光係数を計算した。450 nmの吸収が0.002となるように蛍光蛋白を上記の緩 衝液で希釈し、450 nmで励起した時の蛍光スペクトルと550 nmの蛍光による励起 スペクトルを測定した (図1)。EGFP (CLONTECH)を同様に450 nmの吸収が0.002 となるようにして蛍光スペクトルを測定し、EGFPの量子収率を0.6として今回ク ローニングされた蛍光蛋白の量子収率を求めた。測定結果を表1に示す。

[0071]

【表1】

. 1

衣 1	励起極大	蛍光極大	モル吸光係数	量子収率	pH感受性	アミノ酸数
COG	507 nm		104,050 (507nm)		pKa=5.5	227

[0072]

(9) pH感受性の測定

蛍光蛋白を各緩衝液で同濃度に希釈し、507 nmの吸収の値をとりpH感受性を測 定した(図3)。各pHの緩衝液は次の通り、

pH 4、5 : 酢酸バッファー

pH 6、11 : リン酸バッファー

pH 7、8 : HEPESバッファー

pH 9、10 : グリシンバッファー

pH5ではpH6~10と較べて吸収のピークが507 nmから493 nmへ、蛍光のピー クが517 nmから508 nmへと共に短波長側にシフトするという特性を持っていた。 測定結果を図4及び図5に示す。

[0073]

【発明の効果】

本発明により、コモンサンゴ(Montipora sp.)由来の新規な蛍光蛋白質が提供されることになった。本発明の蛍光蛋白質は、従来の蛍光蛋白質とは一次構造が異なる新規な蛋白質である。本発明の蛍光蛋白質は、所定の蛍光特性を有し、分子生物学的分析において有用である。

[0074]

【配列表】

SEQUENCE LISTING

<110> RIKEN

<120> Fluorescent protein

<130> A31371A

<160> 10

<210> 1

<211> 227

<212> PRT

<213> Montipora sp.

<400> 1

Met Ala Leu Ser Lys Arg Gly Val Lys Gly Glu Met Lys Leu Lys Phe 1 5 10 15

His Met Glu Gly Cys Val Asn Gly His Glu Phe Thr Ile Lys Gly Glu 20 25 30

Gly Thr Gly Gln Pro Tyr Glu Gly Thr Gln Cys Ile Gln Leu Arg Val 35 40 45

Glu Lys Gly Gly Pro Leu Pro Phe Ser Val Asp Ile Leu Ser Ala Ala 50 55 60

Phe Leu Tyr Gly Asn Arg Cys Met Thr Lys Tyr Pro Gly Gly Ile Val 65 70 75 80

Asp Tyr Phe Lys Asn Ser Cys Pro Ala Gly Tyr Thr Trp Glu Arg Ser 85 90 95

Phe Leu Phe Glu Asp Gly Ala Val Cys Thr Ala Ser Ala Asp Ile Arg	
100 105 110	
Leu Ser Val Glu Asp Asn Cys Phe Tyr His Glu Ser Lys Phe Ser Gly	
115 120 125	
Val Asn Phe Pro Val Asp Gly Pro Val Met Thr Leu Ala Thr Thr Gly	
130 135 140	
Trp Glu Pro Ser Ser Glu Lys Met Val Pro Ser Gly Gly Ile Val Lys	
145 150 155 160	
Gly Asp Val Thr Met Tyr Leu Leu Leu Lys Asp Gly Gly Arg Tyr Arg	
165 170 175	
Cys Gln Phe Asn Ser Asn Tyr Lys Ala Lys Thr Glu Pro Lys Glu Met	
180 185 190	
Pro Asp Phe His Phe Val Glu His Lys Ile Val Arg Thr Asp Leu Gly	
195 200 205	
Gly Arg Asp Gln Lys Trp Gln Leu Val Gly Asn Ser Ala Ala Cys Ala	
210 215 220	
Ser Ala Phe	
225	
<210> 2	
<211> 684	
<212> DNA	
<213> Montipora sp.	
<400> 2	
atg gct ctt tca aag cga ggt gtc aaa ggc gaa atg aaa ctg aaa ttc	48
Met Ala Leu Ser Lys Arg Gly Val Lys Gly Glu Met Lys Leu Lys Phe	
1 5 10 15	
cat atg gag ggg tgt gtt aac ggg cat gaa ttt aca atc aag ggc gaa	96
His Met Glu Gly Cys Val Asn Gly His Glu Phe Thr Ile Lys Gly Glu	
20 25 30	

ggc act ggg caa cct tac gaa ggg aca cag tgt att caa ctc cgt gtg 144 Gly Thr Gly Gln Pro Tyr Glu Gly Thr Gln Cys Ile Gln Leu Arg Val 45 40 35 gaa aaa ggg ggt cca ttg cca ttc tca gta gac ata ttg tcg gct gcg 192 Glu Lys Gly Gly Pro Leu Pro Phe Ser Val Asp Ile Leu Ser Ala Ala 60 55 50 ttt cta tac gga aac agg tgc atg acc aaa tat cct gga ggc ata gtt 240 Phe Leu Tyr Gly Asn Arg Cys Met Thr Lys Tyr Pro Gly Gly Ile Val 80 75 70 65 gac tat ttc aag aac tca tgc cct gct gga tat aca tgg gaa agg tct 288 Asp Tyr Phe Lys Asn Ser Cys Pro Ala Gly Tyr Thr Trp Glu Arg Ser 95 90 85 ttt ctc ttt gaa gat ggc gcg gtg tgc aca gca agt gca gat ata cgc 336 Phe Leu Phe Glu Asp Gly Ala Val Cys Thr Ala Ser Ala Asp Ile Arg 110 105 100 ttg agt gtc gag gat aac tgc ttt tat cac gaa tcc aag ttt agt gga 384 Leu Ser Val Glu Asp Asn Cys Phe Tyr His Glu Ser Lys Phe Ser Gly 125 120 115 gta aac ttt cct gtt gat gga cct gtg atg aca ctg gcg acg act ggt 432 Val Asn Phe Pro Val Asp Gly Pro Val Met Thr Leu Ala Thr Thr Gly 140 135 130 tgg gag cca tcc tcc gag aaa atg gtg ccc agt ggg ggg ata gtg aaa 480 Trp Glu Pro Ser Ser Glu Lys Met Val Pro Ser Gly Gly Ile Val Lys 160 155 150 145 ggg gat gtc acc atg tac ctc ctt ctg aag gat ggt ggg cgt tac cgg 528 Gly Asp Val Thr Met Tyr Leu Leu Leu Lys Asp Gly Gly Arg Tyr Arg 175 170 165 tgc cag ttc aac agt aat tac aag gca aag act gag ccg aaa gag atg 576

Cys Gln Phe Asn Ser Asn Tyr Lys Ala Lys Thr Glu Pro Lys Glu Met

190 185 180 cca gac ttt cac ttc gtg gag cat aag atc gta agg acc gac ctc ggt 624 Pro Asp Phe His Phe Val Glu His Lys Ile Val Arg Thr Asp Leu Gly 205 200 195 ggc cga gac cag aaa tgg caa ctg gtg gga aat tct gct gca tgt gca 672 Gly Arg Asp Gln Lys Trp Gln Leu Val Gly Asn Ser Ala Ala Cys Ala 220 215 210 684 agc gct ttc taa Ser Ala Phe 225 <210> 3 <211> 21 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA <400> 3 21 gaaggrtgyg tcaayggrca y <210> 4 <211> 23 <212> DNA <213> Artificial Sequence <220> <223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA <400> 4 23 acvggdccat ydgvaagaaa rtt <210> 5 <211> 36 <212> DNA

```
<213> Artificial Sequence
<220>
<223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA
<400> 5
ggccacgcgt cgactagtac gggiigggii gggiig
                                                 36
<210> 6
<211> 25
<212> DNA
 <213> Artificial Sequence
 <220>
 <223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA
 <400> 6
                                                  25
 ccatcttcaa agagaaaaga ccttt
 <210> 7
 <211> 20
 <212> DNA
  <213> Artificial Sequence
  <220>
  <223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA
  <400> 7
                                                   20
  ggccacgcgt cgactagtac
  <210> 8
  <211> 23
  <212> DNA
  <213> Artificial Sequence
   <220>
   <223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA
   <400> 8
                                                    23
   catgagttct tgaaatagtc aac
```

<210> 9

<211> 22

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA

<400> 9

atggctcttt caaagcgagg tg

22

<210> 10

<211> 35

<212> DNA

<213> Artificial Sequence

<220>

<223> Description of Artificial Sequence: Synthetic DNA

<400> 10

gggggatccg accatggctc tttcaaagcg aggtg

35

【図面の簡単な説明】

【図1】

図1は、本発明のコモンサンゴ(Montipora sp.)由来の蛍光蛋白質(COG)の 蛍光スペクトル及び励起スペクトルを測定した結果を示す。

【図2】

図2は、本発明のコモンサンゴ(Montipora sp.)由来の蛍光蛋白質(COG)の 吸収スペクトルを示す。

【図3】

図3は、本発明のコモンサンゴ(Montipora sp.)由来の蛍光蛋白質(COG)のpH感受性を示す。横軸はpH値を示し、縦軸は吸光度を示す。

【図4】

図4は、本発明のコモンサンゴ (Montipora sp.) 由来の蛍光蛋白質 (COG) の pH5での蛍光スペクトル及び励起スペクトルを示す。

【図5】

図 5 は、本発明のコモンサンゴ(Montipora sp.)由来の蛍光蛋白質(COG)の pH5での吸収スペクトルを示す。

【書類名】

図面

【図1】

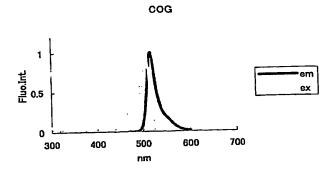


図1 蛍光スペクトル及び励起スペクトル

【図2】

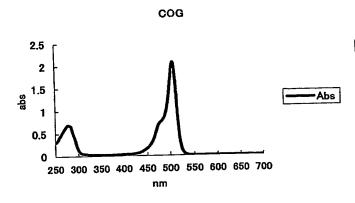


図2 吸収スペクトル

【図3】

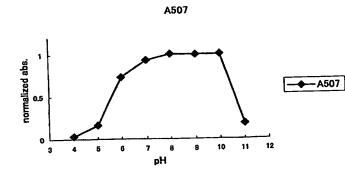


図3 pH感受性

【図4】

1	励起極大	蛍光極大
COG pH 5		

COG pH5

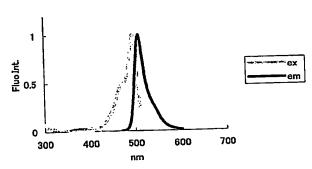


図4 蛍光スペクトル及び励起スペクトル(pH 5)

【図5】

abs pH5

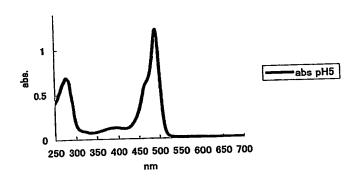


図5 吸収スペクトル(pH 5)

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 コモンサンゴ (Montipora sp.) に由来する、新規な蛍光蛋白質を提供すること。

【解決手段】 コモンサンゴ (Montipora sp.) 由来の下記の特性を有する蛍光蛋白質。

- (1) 励起極大波長が507 n m である;
- (2) 蛍光極大波長が517 n m である;
- (3) 507 nmにおけるモル吸光係数が104050である;
- (4) 量子収率が0.29である;
- (5) 光吸収特性の p H 感受性が p K a =約 5. 5である:

【選択図】 なし

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2003-170324

受付番号 50300999342

書類名 特許願

担当官 小野寺 光子 1721

作成日 平成15年 7月18日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】 000006792

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号

【氏名又は名称】 理化学研究所

【特許出願人】 申請人

【識別番号】 110000109

【住所又は居所】 東京都中央区京橋一丁目8番7号 京橋日殖ビル

8階

【氏名又は名称】 特許業務法人特許事務所サイクス

【代理人】

【識別番号】 110000109

【住所又は居所】 東京都中央区京橋一丁目8番7号 京橋日殖ビル

8階

【氏名又は名称】 特許業務法人特許事務所サイクス

1/E

手続補正書 【書類名】 A31371A 【整理番号】

平成15年 7月15日 【提出日】 特許庁長官 殿 【あて先】

【事件の表示】

特願2003-170324 【出願番号】

【補正をする者】

000006792 【識別番号】 理化学研究所 【氏名又は名称】

【補正をする者】

【識別番号】 390004097

株式会社医学生物学研究所 【氏名又は名称】

【代理人】

110000109 【識別番号】

特許業務法人特許事務所サイクス 【氏名又は名称】

今村 正純 【代表者】 066236 【発送番号】

【手続補正1】

【補正対象書類名】 特許願 特許出願人 【補正対象項目名】 変更

【補正方法】

【補正の内容】 【特許出願人】

【識別番号】 000006792 理化学研究所 【氏名又は名称】

【特許出願人】

【識別番号】 390004097

株式会社医学生物学研究所 【氏名又は名称】

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2003-170324

受付番号 50301168980

書類名 手続補正書

担当官 小野寺 光子 1721

作成日 平成15年 7月18日

<認定情報・付加情報>

【補正をする者】

【識別番号】 000006792

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号

【氏名又は名称】 理化学研究所

【補正をする者】

【識別番号】 390004097

【住所又は居所】 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目5番10号 住

友商事丸の内ビル5F

【氏名又は名称】 株式会社医学生物学研究所

【代理人】 申請人

【識別番号】 110000109

【住所又は居所】 東京都中央区京橋一丁目8番7号 京橋日殖ビル

8 階

【氏名又は名称】 特許業務法人特許事務所サイクス

【書類名】

出願人名義変更届(一般承継)

平成15年12月 1日 【提出日】 【あて先】 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】

特願2003-170324

【承継人】

【識別番号】 503359821

埼玉県和光市広沢2番1号 【住所又は居所】 独立行政法人理化学研究所 【氏名又は名称】

【承継人代理人】

100075812 【識別番号】

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉武 賢次

【提出物件の目録】

権利の承継を証明する書面 1 【物件名】

平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件 【援用の表示】

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

登記簿謄本 1 【物件名】

平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件 【援用の表示】

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

委任状 1 【物件名】

【物件名】

委任状

委 任 状



私は、

識別番号 100075812 弁理士 吉 武 賢 次 氏 を代理人と定めて下記事項を委任する。

95<u>41</u>1 1 別紙目録に記載の絵幣出題に関する出題人名義変更届をする件

2. 上記各項の手続を処理するため復代理人を選任及び解任する件

以上

平成 /5年 // 月 / 9日

住所又は居所 埼玉県和光市広沢2番1 氏名又は名称 独立行政法人 理化学研

代表者 理事長野

出証特2004-3063830

目録(1)

```
特願平07-327372
   特顧昭63-235737
                         51.
1.
                             特願平08-000652
                         52.
   特願平05-044143
2.
                             特顧平08-026368
                         53.
   特願平05-127257
3.
                             特願平08-030850
                         54.
   特顧平05-127258
4.
                             特願平08-041279
   特願平05-213675
                          55.
5.
                             特願平08-045903
                          56.
   特願平05-306164
                             特顯平08-051604
                          57.
   特願平05-328611
7.
                             特願平08-065715
                          58.
   特願平05-336746
8.
                             特願平08-070071
                          59.
   特願平06-035100
9.
                             特願平08-105667
                          60.
    特願平06-061792
10.
                              特願平08-107784
                          61.
    特願平06-061793
11.
                              特願平08-116473
                          62.
    特顧平06-069150
12.
                              特願平08-123475
                          63.
    特願平06-097098
13.
                              特願平08-127005
                          64.
    特願平06-111624
14.
                              特願平08-131746
                          65.
    特願平06-121100
15.
                              特願平08-132846
                          66.
    特願平06-145908
16.
                              特願平08-132854
                          67.
    特願平06-158670
17.
                              特願平08-142676
                          68.
    特願平06-158671
18.
                              特願平08-158078
                          69.
    特願平06-165751
19.
                              特願平08-167401
                          70.
    特願平06-165752
20.
                              特願平08-196331
                          71.
    特願平06-181857
21.
                              特願平08-197050
                          72.
    特願平06-235742
22.
                              特願平08-197051
                          73.
    特顧平06-238603
23.
                              特願平08-211946
                          74.
    特願平06-244764
24.
                              特願平08-216506
    特願平06-248486
                          75.
25.
                              特願平08-216508
                          76.
    特額平06-252942
26.
                              特願平08-222352
                          77.
    特顧平06-268723
 27.
                          78.
                              特願平08-231066
    特願平06-293933
 28.
                              特願平08-233442
                          79.
29.
    特願平06-301372
                              特願平08-236685
                          80.
    特願平06-323795
 30.
                              特顧平08-251410
                          81.
    特願平06-324490
 31.
                              特願平08-262051
    特願平06-507966(7飛2002-12420)82.
 32.
                              特願平08-302896
    特願平07-007185
                           83.
 33.
                              特顧平08-308335
                           84.
    特願平07-069255
 34.
                              特願平08-308336
                           85.
    特願平07-082880
 35.
                              特顯平0B-311467
                           86.
 36.
    特顧平07-083142
                           87.
                               特顧平08-315093
    特願平07-117933
 37.
                           88.
                               特顯平08-317622
    特願平07-133487
 38.
                               特願平08-320241
                           89.
    特願平07-205141
 39.
                               特願平08-506395
    特願平07-214659
                           90.
 40.
                               特願平09-002295
                           91.
     特願平07-217276
 41.
                               特顧平0.9-010602
                           92.
 42.
     特願平07-236185
                               特顧平09-019968
     特願平07-240684
                           93.
 43.
                               特顯平09-019969
                           94.
     特願平07-249244
 44.
                               特願平09-019971
     特顧平07-259922
                           95.
 45.
                               特願平09-024890
                           98.
     特願平07-282716
 46.
                               特願平09-028982
                           97.
 47.
     特願平07-302793
                               特願平09-046824
                           98.
     特願平07-306004
 48.
                           99.
                               特顧平09-049254
     特願平07-311711
 49.
                           100. 特願平09-053478
     特願平07-311715
 50.
```

目録(2)

	151. 特願平10-045434
101. 特願平09-054595	152. 特願平10-049499
102. 特願平09-056654	153. 特願平10-049867
103. 特願平09-057342	
104. 特願平09-058774	
105. 特願平09-067611	
106. 特願平09-074394	
107. 特願平09-080480	157. 特願平10-051492
108. 特願平09-082965	158. 特願平10-051493
109. 特顧平09-091523	159. 特願平10-060740
110. 特願平09-091591	160. 特願平10-060741
111. 特願平09-091694	161. 特願平10-061895
112. 特願平09-096968	162. 特願平10-076139
113. 特願平09-099061	163. 特願平10-085207
114. 特願平09-099109	164. 特願平10-085208
115. 特願平09-104093	165. 特願平10-103083
116. 特願平09-119730	166. 特願平10-103115
117. 特願平09-129068	167. 特願平10-103671
118. 特願平09-134525	168. 特願平10-104093
119. 特願平09-147964	169. 特顯平10-113493
120. 特願平09-155364	170. 特願平10-11637B
121. 特顯平09-159963	171. 特願平10-121456
122. 特顯平09-163630	172. 特願平10-127520
123. 特願平09-163631	173. 特願平10-136198
124. 特顯平09-171924	174. 特願平10-149603
125. 特願平09-175896	175. 特願平10-150494
126. 特願平09-180423	176. 特願平10-151245
127. 特願平09-189436	177. 特願平10-155838
128. 特顯平09-198201	178. 特願平10-155841
129. 特願平09-208866	179. 特願平10-156104
130. 特願平09-221067	180. 特願平10-156108
131. 特願平09-228345	181. 特願平10-198313
132. 特願平09-230870	182. 特願平10-200280
133. 特願平09-253740	183. 特願平10-217132
134. 特顯平09-256795	184. 特願平10-217180
135. 特願平09-271782	185. 特願平10-222837
136. 特頭平09-291995	186. 特願平10-227939
137. 特願平09-297084	187. 特願平10-229591
138. 特顧平09-307627	188. 特顯平10-232520
139. 特願平09-308597	189. 特願平10-232590
140. 特顯平09-309848	190. 特願平10-236009
141. 特願平09-327140	191. 特願平10-237485
142. 特願平09-327609	192. 特願平10-238144
143. 特願平09-328742	193. 特願平10-245293
	194. 特願平10-250598
	195. 特願平10-250611
	196. 特願平10-252128
	197. 特願平10-260347
	198. 特願平10-260416
	199. 特願平10-268791
	200. 特願平10-269859
150. 特願平10-043335	2001 14671 1 = - : -

目録(3)

201. 特顧平10-272529	251. 特顯平11-135137
	252. 特顯平11-135482
	253. 特願平11-143429
	254. 特顯平11-144005
	255. 特額平11-147097
	256. 特願平11-151099
	257. 特願平11-166247
	258. 特顯平11-173839
	259. 特願平11-179278
	260. 特願平11-186052
	261. 特顯平11-193235
	262. 特願平11-224269
	263. 特願平11-225060
213. 特顯平 1 0 - 3 3 8 8 9 9 214. 特顯平 1 0 - 3 5 2 4 2 8	264. 特願平11-225832
	265. 特願平11-225839
215. 特顯平10-354665	266. 特願平11-226176
216. 特願平10-363297	267. 特願平11-234800
217. 特願平10-363329	268. 特願平11-240325
218. 特願平10-506788	269. 特願平11-240910
219. 特願平10-532832	270. 特願平11-241737
220. 特願平10-535583	271. 特願平11-242438
221. 特願平 1 1 - 0 0 8 1 8 3 222. 特願平 1 1 - 0 1 3 3 8 0	272. 特顧平11-242490
	273. 特顧平11-253851
	274. 特願平11-260947
	275. 特願平11-277759
- -	276. 特顯平11-278976
	277. 特願平11-279324
	278. 特願平11-281632
	279. 特顯平11-303976
	280. 特願平11-309616
230. 特顧平11-056957 231. 特願平11-057381	281. 特願平11-315036
232. 特願平11-057749	282. 特顯平11-321282
233. 特願平11-058103	283. 特願平11-336079
234. 特願平11-061079	284. 特願平11-346467
235. 特願平11-061080	285. 特願平11-354563
236. 特願平11-064193	286. 特顯平11-360274
237. 特願平11-064372	287. 特顧平11-365899
238. 特願平11-064506	288. 特顯平11-373483
239. 特願平11-065136	289. 特願平11-510791
240. 特顯平11-074385	290. 特顯平11-515324
241. 特願平11-081225	291. 特願2000-001783
242. 特願平11-090383	292. 特願2000-005221
243. 特願平11-091875	293. 特願2000-009363
244. 特顧平11-103231	294. 特顧2000-010516
245. 特願平11-104509	295. 特顯2000-011147
246. 特願平11-106920	296. 特願2000-011623
247. 特顯平11-124187	297. 特顧2000-016518
248. 特顯平11-130771	298. 特顯2000-016622
249. 特顯平11-130814	299. 特願2000-017112
250. 特顯平11-130815	300. 特顯2000-018612
man, table a m m	

目 錄(4)

特願2000-141763 351. 301. 特願2000-019195 特願2000-148843 特願2000-019528 352. 302. 特願2000-152455 353. 特願2000-020067 特願2000-152469 354. 特願2000-030321 304. 特願2000-154484 355. 特願2000-034109 305. 特顧2000-161895 特願2000-039082 356. 306. 特願2000-163122 357. 特願2000~040355 307. 特願2000-164584 358. 特願2000-041927 308. 特願2000-179723 359. 特願2000-041929 309. 特願2000-181281 360. 特願2000-045318 310. 特願2000-184259 特願2000-045855 361. 311. 特願2000-184295 特願2000-051488 362. 312. 特顧2000-191007 特願2000-051650 363. 313. 特顧2000-191265 364. 特願2000-052040 314. 特顧2000-192332 365. 特願2000-053707 315. 特願2000-193817 366. 特顧2000-054949 316. 特顧2000-195384 367. 特顧2000-056093 317. 特願2000-196991 368. 特顧2000-056879 318. 特願2000-197022 369. 特願2000-057564 319. 特願2000-202801 370. 特顧2000-057565 320. 特願2000-216457 371. 特顧2000-057566 321. 特願2000-223714 372. 特顧2000-058133 322. 特願2000-224970 特顧2000-058282 373. 323. 特顧2000-225486 374. 特顧2000-062316 324. 特顯2000-225864 特顧2000-064142 375. 325. 特顧2000-225978 376. 特顧2000-064209 326. 特額2000-226361 377. 特顧2000-071119 327. 特願2000-229191 378. 特顧2000-076122 328. 特顧2000-230551 379. 特顧2000-085874 329. 特願2000-237165 380. 特願2000-089078 330. 特願2000-237166 381. 特顧2000-092693 331. 特願2000-237533 特願2000-100395 382. 332. 特頭2000-246309 特顧2000-105139 383. 333. 特顯2000-248331 384. 特願2000-105917 334. 特願2000-249232 385. 特願2000-107160 335. 特願2000-256149 386. 特顧2000-108409 336. 特願2000-257080 387. 特願2000-109638 337. 特顯2000-257083 388_ 特願2000-109954 338. 特頭2000-260030 特願2000-118361 389. 339. 特顧2000-261233 特願2000-120874 390. 340. 特顧2000-264743 391. 特願2000-123634 341. 特願2000-265344 392. 特顧2000-128431 342. 特願2000-278502 393. 特顧2000-131049 343. 394. 特顧2000-279557 特願2000-131050 344. 特顧2000-292422 395. 特顧2000-131745 345. 特願2000-292832 396. 特願2000-134427 346. 特顧2000-299812 397. 特願2000-136551 347. 特願2000-307464 398. 特願2000-136572 348. 特願2000-308248 399. 特願2000-138977 349. 特願2000-309581 400. 特願2000-141566 350.

目録(5)

		451. 特願2001-071435
401.	特願2000-319775	
402.	特願2000-322056	
403.	特願2000-333311	
404.	特願2000-334686	
405.	特願2000-334969	455. 特願2001-073028
406.	特願2000-343912	456. 特願2001-074964
407.	特願2000-347398	457. 特願2001-074965
408.	特願2000-347865	458. 特願2001-077257
409.	特願2000-358121	459、特顧2001-078671
410.	特願2000-368566	460. 特願2001-084173
411.	特願2000-374626	461. 特願2001-089541
412.	特願2000-375090	462. 特願2001-091911
413.	特顧2000-378421	463. 特願2001-092337
414.	特願2000-378942	464. 特願2001-116171
415.	特願2000-378950	465. 特願2001-124294
416.	特願2000-384771	466. 特願2001-124452
417.	特願2000-387016	467. 特願2001-127575
418.	特願2000-394815	468. 特願2001-127576
419.	特願2000-396445	469. 特願2001-135357
420.	特願2000-399940	470. 特願2001-137087
421.	特願2000-400336	471. 特顧2001-138103
422.	特願2000-401110	472. 特願2001-142583
423.	特願2000-401245	473. 特願2001-147081
424.	特願2000-401258	474. 特願 2 0 0 1 - 1 5 2 3 6 4
425.	特願2000-503838	475. 特願2001-152379
426.	特願2000-571733	476. 特願2001-153447
427.		477. 特願2001-155572
428.		478. 特願2001-163740
429.		479. 特願2001-164819
430.		480. 特願2001-164997
431.		481. 特願2001-165133
432.		482. 特額2001-167910
433.		483. 特願2001-168784
434.		484. 特願 2 0 0 1 - 1 7 1 7 0 5
435.		485. 特顧2001-173331
436.		486. 特願 2 0 0 1 - 1 7 4 4 2 1
437.		487. 特願2001-174553
438.		488. 特願2001-175898
439.		489. 特願2001-178169 490. 特顯2001-179858
440.		
441.		491. 特願2001-180552
442.		492. 特願2001-180554
443		493. 特願2001-187735
444		494. 特顧2001-197185
445		495. 特願2001-197897
446		496. 特願2001-200854
447		497. 特顧2001-201356
448		498. 特願2001-202971
449	. 特願2001-065917	499. 特願 2 0 0 1 - 2 0 3 0 8 9
450	、 特願2001-068285	500. 特願2001-206505

目録(6)

特願2001-325367 551. 特願2001-206522 501. 特願2001-326872 552. 特願2001-206523 502. 特願2001-327853 特願2001-209305 553. 503. 特願2001-329023 特願2001-212947 554. 504. 特願2001-332168 555. 特願2001-216505 505. 特願2001-337467 特願2001-220219 556. 506. 特願2001-339396 特願2001-226176 557. 507. 特願2001-339593 558. 特顧2001-228287 508. 特願2001-346035 559. 特願2001-228374 509. 特願2001-347316 特顧2001-235412 560. 510. 特顧2001-347637 特顧2001-235747 561. 511. 特顧2001-349614 562. 特顧2001-238951 512. 特顯2001-351730 563. 特顧2001-241023 513. 特願2001-352189 564. 特願2001-243930 514. 特願2001-353038 565. 特願2001-246642 515. 特願2001-358446 特願2001-249976 566. 516. 特願2001-358581 特願2001-254377 567. 517. 特願2001-359710 568. 特願2001-254378 518. 特願2001-374928 569. 特願2001-255589 519. 特願2001-376591 570. 特願2001-256576 520. 特願2001-378757 571. 特願2001-257188 521. 特顧2001-380473 特願2001-261158 572. 522. 特願2001-382537 特願2001-266004 573. 523. 特顧2001-382539 特顯2001-266069 574. 524. 特願2001-382599 575. 特願2001-266454 525. 特願2001-385258 576. 特願2001-267194 526. 特願2001-385512 577. 特願2001-267379 527. 特願2001-385513 578. 特顧2001-267863 528. 特願2001-385538 579. 特顧2001-272977 529. 特願2001-388116 580. 特願2001-273964 530. 特願2001-390122 特顧2001-276053 581. 531. 特願2001-392087 特願2001-279406 582. 532. 特顧2001-392088 特願2001-280319 583. 533. 特願2001-395196 特顧2001-285145 584. 534. 特願2001-396120 585. 特願2001-291059 535. 特願2001-397762 586. 特顧2001-292223 536. 特願2001-397998 587. 特願2001-292224 537. 特願2001-401139 588. 特顧2001-293000 538. 特顧2001-515803 特願2001-293054 589. 539. 特願2001-523852 特顯2001-293936 **590.** 540. 特顯2001-557672 591. 541. 特顧2001-294013 特顧2002-000993 592. 特顧2001-298140 542. 特顧2002-005746 593. 特願2001-298402 543. 特願2002-010344 特願2001-307340 **594.** 544. 特顧2002-011558 **595.** 特願2001-309501 545. 特願2002-019752 596. 特願2001-309508 546. 特顧2002-020329 特願2001-309984 597. 547. 特顧2002-022499 特顧2001-310554 **598.** 548. 特願2002-028046 特顧2001-313430 599. 549. 特願2002-028109 特願2001-319360 600. 550.

目録(7)

601. 特願2002-040151	651. 特願2002-162157
602. 特願2002-042829	652. 特願2002-162211
603. 特顧2002-044340	653. 特願2002-162365
604. 特願2002-044640	654. 特願2002-167759
605. 特顧2002-046188	655. 特願2002-170068
606. 特願2002-047799	656. 特願2002-170902
607. 特願2002-053190	657. 特願2002-176435
608. 特願2002-053575	658. 特願2002-176583
	659. 特願2002-183722
	660. 特願2002-185966
	661. 特願2002-187362
	662. 特願2002-187957
	663. 特願2002-188281
	664. 特願2002-189265
	665. 特願2002-194627
	666. 特願2002-197812
	667. 特願2002-201443
617. 特顧2002-071924 618. 特顧2002-074902	668. 特願2002-201575
	669. 特願2002-202118
619. 特顧2002-078164 620. 特顧2002-081467	670. 特願2002-205814
621. 特顧2002-081502	671. 特願2002-205825
622. 特顧2002-083081	672. 特顧2002-217714
623. 特顧2002-084139	673. 特願2002-221188
624. 特顧 2 0 0 2 - 0 8 5 0 1 7	674. 特願2002-225469
625. 特願2002-087342	675. 特顧2002-225724
626. 特願2002-094681	676. 特顧2002-226859
627. 特願2002-095132	677. 特願2002-227286
628. 特願2002-095389	678. 特願2002-229686
629. 特顧2002-100431	679. 特願2002-230562
630. 特願2002-106561	680. 特願2002-235294
631. 特願2002-119320	681. 特願2002-235737
632. 特願2002-120371	682. 特顧2002-236838
633. 特願2002-123347	683. 特顧2002-237058
634. 特願2002-128854	684. 特願2002-237092
635. 特願2002-133717	685. 特顧2002-248946
636. 特願2002-133749	686. 特顧2002-253322
637. 特顧2002-134313	687. 特顧2002-253689
638. 特願2002-141187	688. 特願2002-253697
639. 特願2002-141438	689. 特願2002-254096
640. 特願2002-142260	690. 特願2002-257924
641. 特願2002-149471	691. 特顧2002-260788
642. 特願2002-149931	692. 特顧2002-261499
643. 特願2002-150541	693. 特顯2002-264969
644. 特願2002-154688	694. 特顧2002-267114
645. 特願2002-154695	695. 特願2002-268987
646. 特願2002-154823	696. 特顧2002-270917
647. 特願2002-158237	697. 特願2002-271375
648. 特願2002-158352	698. 特願2002-271473
649. 特顧2002-160277	699. 特願2002-273996
650. 特願2002-162148	700. 特願2002-274469

目録(8)

751. 特願2003-012738 特願2002-276051 701. 特願2002-282746 752. 特顧2003-012774 702. 特願2002-286487 753. 特願2003-015968 703. 特願2002-289209 754. 特顧2003-016044 704. 特願2002-295332 755. 特願2003-016940 705. 特願2002-296911 **756.** 特顧2003-017397 706. 特願2002-299429 757. 特願2003-021499 707. 特顧2003-024347 特願2002-301875 758. 708. 特願2003-024620 特願2002-303838 759. 709. 特願2002-312131 特顧2003-025277 760. 710. 特顧2003-027647 特願2002-320102 761. 711. 特願2003-027648 762. 特顧2002-320704 712. 763. 特願2003-031882 特顧2002-325909 713. 特願2003-032932 特顧2002-325920 764. 714. 特願2003-038206 765. 特顧2002-332232 715. 特願2003-040642 特願2002-339344 766. 716. 767. 特願2003-043961 特願2002-339392 717. 768. 特顧2003-050153 特顧2002-339541 718. 特願2003-050446 769. 特願2002-339551 719. 特顧2003-052520 特願2002-341195 770. 720. 特願2002-343807 771. 特願2003-052602 721. 特願2003-052613 特願2002-344279 772. 722. 特願2003-052877 特顧2002-345597 773. 723. 特願2003-053023 特願2002-347401 774. 724. 特願2003-054182 775. 特額2002-348760 725. 特麗2003-054798 776. 特願2002-349042 726. 特顧2003-054799 777. 727. 特願2002-354594 特願2003-054846 特願2002-357768 778. 728. 特願2003-054847 779. 特願2002-357900 729. 特願2003-054848 780. 特願2002-358019 730. 特願2003-054849 特願2002-358967 781. 731. 特願2003-055452 特願2002-360972 782. 732. 特顯2003-056628 783. 特願2002-360975 733. 特願2003-061426 特願2002-368112 784. 734. 785. 特願2003-063532 特願2002-376555 735. 特顯2003-065013 786. 特願2002-376774 736. 特頭2003-071028 787. 特顧2002-376831 737. 特顧2003-072979 788. 特願2002-379214 738. 特額2003-074168 特願2002-380624 789. 739. 特顧2003-076107 790. 740. 特顧2002-381888 特願2003-078999 791. 741. 特願2002-382170 特顧2003-079598 792. 特願2002-383870 742. 特顧20.03-079613 793. 特願2002-521644 743. 特願2003-082466 特願2002-532458 794. 744. **特願2003-083318** 795. 特願2002-548584 745. 796. 特願2003-083433 特顧2002-548185 746. 特顧2003-083480 797. 特願2002-570743 747. 特顧2003-085193 特願2003-003450 798. 748. 特顧2003-089026 799. 749. 特願2003-012550 特願2003-090331 800. 特願2003-012694 750.

目録(9)

801. #	寺顧2003-091446	851. 特願2003-127135
	寺願2003-092654	852. 特願2003-127150
	寺願2003-093642	853. 特願2003-128818
	時顧2003-094272	854. 特願2003-128897
	時顧2003-094719	855. 特願2003-129347
806. 4	特顧2003-095770	856. 特願2003-131313
807.	特願2003-095884	857. 特願2003-132280
808.	特願2003-095885	858. 特願2003-132605
809.	特願2003-095886	859. 特願2003-132606
810.	特願2003-095904	860. 特願2003-135591
	特願2003-097283	861. 特顧2003-136445
812.	特願2003-097327	862. 特願2003-139397
813.	特顧2003-101917	863. 特願2003-140684
814.	特願2003-104928	864. 特願2003-142303
815.	特願2003-105362	865. 特願2003-143932
	特願2003-107267	866. 特願2003-145221
817.	特願2003-107268	867. 特願2003-145390
818.	特願2003-107647	868. 特願2003-147820
819.	特願2003-107885	869. 特顧2003-150690
820.	特願2003-109575	870. 特顧2003-153014
821.	特願2003-115750	871. 特顧2003-153015
822.	特願2003-115793	872. 特顧2003-153016
823.	特願2003-115847	873. 特願2003-153985
824.	特願2003-115888	874. 特顯2003-154009
825.	特願2003-116232	875. 特顧2003-154841
826.	特顯2003-116895	876. 特顧2003-155397 877. 特顯2003-155407
827.	特願2003-118161	
828.	特願2003-118186	878. 特願2003-158017 879. 特願2003-161005
829.	特願2003-119749	880. 特顧2003-164126
830.	特願2003-119930	881. 特顧2003-170051
831.	特願2003-120934	882. 特願2003-170324
832.	特願2003-121233 特願2003-121261	883. 特顧2003-170325
833.	特願2003-121201	884. 特願2003-170326
834.	特願 2003—1212.0	885. 特願2003-170327
835. 836.	特願 2 0 0 3 - 1 2 2 2 4 5	886. 特顯2003-170328
837.	特願2003-123984	887. 特顧2003-170329
838.	特顧2003-124654	888. 特願2003-170330
839.	特願2003-124655	889. 特顧2003-170573
840.	特願2003-124826	890. 特願2003-171576
841.		891. 特顧2003-171619
842.		892. 特顧2003-172898
843.		893. 特願2003-175819
844.		894. 特願2003-177298
845.		895. 特願2003-180198
846.	特顧2003-125405	896. 特願2003-182958
847.	特顧 2 0 0 3 - 1 2 7 0 9 0	897. 特顧2003-192763
848.	特顧2003-127093	898. 特顧2003-192775
849.	特願2003-127109	899. 特願2003-194837
850.		900. 特顧2003-197229

目録(10)

特願2003-198340 901. 特願2003-204075 902. 特願2003-205349 903. 特願2003-205710 904. 特願2003-206546 905. 特願2003-207698 906. 特願2003-207771 907. 特願2003-207772 908. 特願2003-207850 909. 特願2003-270049 910. 特願2003-271473 911. 特顧2003-272421 912. 特願2003-275055 913. 特顧2003-277958 914. 特願2003-279130 915. 特願2003-283972 916. 特願2003-284055 917. 特願2003-286640 918. 特願2003-289138 919. 特願2003-293912 920. 特願2003-296474 921. 特願2003-298558 922. 特願2003-299424 923. 特願2003-303979 924. 特願2003-304452 925. 特願2003-304453 926. 特願2003-305689 927. 特顧2003-305844 928. 特願2003-306137 929. 特顧2003-307564 930. 特願2003-313014 931. 特願2003-315355 932. 特顧2003-318801 933. 特顧2003-321497 934. 特顯2003-322948 935. 特顧2003-324974 936. 特願2003-326510 937. 特顧2003-327645 938. 特願2003-327907 939. 特顧2003-328600 940. 特顯2003-328840 941. 特願2003-330418 942. 特願2003-330569 943. 特顧2003-331848 944. 特顯2003-332756 945. 特願2003-333798 946. 特顧2003-333932 947. 特願2003-334036 948. 特顧2003-334083 949. 950. 特顧2003-336365 951. 特願2003-338191
952. 特願2003-339542
953. 特顧2003-340181
954. 特顯2003-342519

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号

特願2003-170324

受付番号

20308550875

書類名

出願人名義変更届(一般承継)

担当官

小野寺 光子

1721

作成日

平成16年 3月15日

<認定情報・付加情報> 【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状(代理権を証明する書面) 1

出証特2004-3063830

出願人履歴情報

識別番号

[000006792]

1. 変更年月日

1990年 8月28日

[変更理由]

新規登録

住所

埼玉県和光市広沢2番1号

氏 名

理化学研究所

出願人履歴情報

識別番号

[110000109]

1. 変更年月日

2002年 2月 8日

[変更理由]

新規登録

L 変更理田」 住 所

氏 名

東京都中央区京橋一丁目8番7号 京橋日殖ビル8階

特許業務法人特許事務所サイクス

出願人履歴情報

識別番号

[390004097]

1. 変更年月日

1998年 7月22日

[変更理由]

住所変更

住 所

愛知県名古屋市中区丸の内3丁目5番10号 住友商事丸の内

ビル5F

氏 名

株式会社医学生物学研究所

出願人履歴情報

識別番号

[503359821]

1. 変更年月日 [変更理由] 住 所

氏 名

2003年10月 1日 新規登録 埼玉県和光市広沢2番1号 独立行政法人理化学研究所